



©Fototeca ENIT

ペルージャの街

街の紹介：イタリア中央に位置し、豊かな緑に囲まれています。ローマ以前のエトルリア文明の遺跡からルネサンス期の芸術まで、幅広い歴史を実感できる街でもあります。写真は街の中心にあるフォンタナ・マッジョーレ（噴水）。各所の彫刻が精密で見応えがあります。またペルージャは、16世紀ごろから3世紀に渡り、教皇により直接統治されました。そのため、司教座聖堂が置かれ、統治期に集められた様々な芸術品や建築が残ります。

ペルージャ・カード Perugia Card

www.perugiacittamuseo.it

www.perugiacittamuseo.it/index.php?idpag=3&lng=en

Aカード：10€（カード所持で、同伴の18才以下は無料）

Uカード（学生証が必要）：6€

*一般用はAカード、学生用はUカード。カードは提携している博物館やホテルで購入できます。

*5つの美術館・博物館が無料 48時間有効。

*ペルージャ観光スポットを巡る際に美術館・博物館だけでなく、提携しているショップ、ホテル、レストランで割引サービスを受けられます。



<購入場所>

参加している美術館・博物館及び、宿泊施設

<一部美術館・博物館紹介>

- ・ウンブリア国立美術館：1300年代の中世後期の作品が多く展示されています。
- ・コレッジョ・ディ・カンピオ：元々両替商の建物（1450年代に建設）。木細工が施され、フレスコ画が描かれた部屋など、とても貴重なルネサンス期の芸術を目にすることができます。
- ・パオリーナ城壁博物館：街の南部に作られた城壁の内部を見ることができる。1540～1543年に作られた城壁は、当時のままを伝える。

<イベント>

- ・ペルージャ・フラワー・ショー：9月22日と23日 www.perugiaflowershow.com

中心から歩いて10分程にある庭園が会場。

通常は5月のみですが、今年は9月も開催。カラフルで珍しい花の飾り付けや、ガーデニングレクチャー、フラワーアートの特別講座などもあり、週末でお花を存分に楽しむ花のイベント。大人も子供も楽しめます。普段あまり知られていないお花も展示・販売されるなど、自然に癒されたい人、素敵なお庭のイメージを持ちたい人には必見です。

- ・ユーロ・チョコレート：10月19日～28日

www.eurochocolate.com

イタリアを中心にしたヨーロッパ各地のチョコレートメーカーが集うチョコレートフェスタ。街の中心には多くの試食ブースが設けられ、様々な味を試すことができます。この日は街がチョコレートの香りに包まれます。



©Fototeca ENIT